

平成29年度 行政評価 施策カルテ

施策名 1 スポーツ活動環境の充実

施策主管課 スポーツ振興課 総合計画記載頁 117ページ

1 施策の位置付け

政策の柱	II 市民の学ぶ意欲と豊かなこころを育むために	政策名 (基本施策名)	11 生涯にわたるスポーツ活動を促進する	政策の達成目標 (基本施策目標)	人材や団体、自然などの地域資源が活かされながら、市民それぞれの目的に応じた自主的・継続的なスポーツ活動が活発化し、暮らしの中にスポーツがより深く浸透しています。
------	-------------------------	----------------	----------------------	---------------------	--

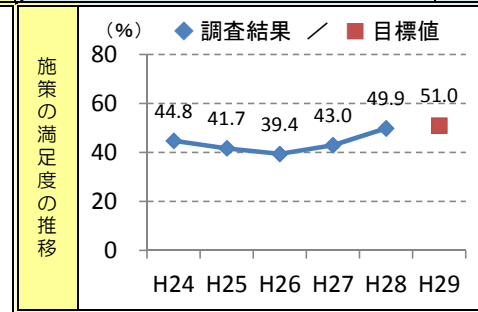
2 施策の取組状況

施策目標 市民が主体的に自分に合ったスポーツに取り組んでいます。

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 市民意識調査結果 指標3	指標名(単位)		H24 (現状値)	H25	H26	H27	H28	H29	評価
	指標1	20歳以上の市民の週1回以上のスポーツ活動実施率(%)	単年度目標値	49.3	49.4	49.5	49.6	49.8			50.0	B	調査結果	施策の満足度(%)	44.8	41.7	39.4	43.0	
現状値		49.2	実績値	39.8	45.6	41.7	44.3	43.2	目標値(H29)	51.0%	前年度からの増減			-3.1pt	-2.3pt	3.6pt	6.9pt		
目標値(H29)		50.0	単年度の達成度	80.7%	92.3%	84.2%	89.3%	86.7%											
指標2	地域スポーツクラブがカバーする地域数(地域)	単年度目標値		6	9	10	12	12	B	③ 主要な構成事業の進捗状況 (主要な構成事業の個別の進捗状況は、「3 施策を構成する事業の状況」を参照)	B								
	現状値	—	実績値		6	10	10	10											
	目標値(H29)	12	単年度の達成度		100.0%	111.1%	100.0%	83.3%											
指標3	スポーツ教室の参加人数(人)	単年度目標値	41,000	41,800	42,200	42,600	43,000	43,500	A	【参考】中核市等との水準比較	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29	
	現状値	40,919	実績値	40,919	52,520	44,313	49,127	49,066			中核市平均	37.1	38.0	40.1	40.5	40.2			
	目標値(H29)	43,500	単年度の達成度	99.8%	125.6%	105.0%	115.3%	114.1%			20歳以上の市民の週1回以上のスポーツ活動実施率(%) ※ 行政水準調査に基づくため前年度実績	中核市での本市の順位	22位/35市中	12位/35市中	11位/36市中	13位/39市中	12位/40市中		

※『①施策指標』の単年度の達成度の計算について

★ 増進型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$
★ 減進型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$



① 施策指標	A: 達成度90%超 [33点]	B: 達成度70%~90% [25点]	C: 達成度70%未満 [15点]
② 市民意識調査結果(満足度)	A: 前年度より向上 (+5pt超) [33点]	B: 前年度同水準 (±5pt以内) [25点]	C: 前年度より低下 (-5pt超) [15点]
③ 主要な構成事業の進捗状況	A: 計画以上 (主要な構成事業の2割超が計画以上) [33点]	B: 計画どおり (主要な構成事業の8割以上が計画どおり) [25点]	C: 計画より遅れ (主要な構成事業の2割超が計画より遅れ) [15点]
総合評価	順調:(A評価が2つ以上(C評価がある場合を除く。)) [90点以上]	概ね順調:(主にB評価が2つ以上) [65点以上90点未満]	やや遅れている:(C評価が2つ以上) [65点未満]

取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況

施策を取り巻く環境等	・急速な少子高齢化や人口減少、地域コミュニティの希薄化が進む中、健康増進、健康寿命の延伸、医療費の抑制、地域コミュニティの再生・活性化、高齢者の生きがいづくりなど、スポーツに期待される役割や機能が拡大している。 ・東京オリンピック・パラリンピック(2020年)、いちご一会とちぎ国体(2022年)などのビッグスポーツイベントに向け、スポーツに対する興味・関心が高まっている。	市民満足度	魅力あるスポーツ大会・教室の開催や地域スポーツクラブの取組、清原球場の人口芝張替などによるスポーツ施設の機能向上等に加え、本市に所縁のあるスポーツ選手や学校・チームの活躍もあり、スポーツへの市民意識が向上し、施策の満足度が高まったと考えられる。	総合評価	85点 概ね順調
施策指標	・スポーツ活動実施率については目標値を下回っているものの、地域スポーツクラブの運営やクラブ間の連携を支援し、各クラブの活動の活性化を図ったことや、魅力あるマラソン大会の開催、ニーズに対応した施設整備等により、ほぼ横ばいとなっている。 ・スポーツ教室の参加人数については、市民ニーズに応じ教室の内容を変更・充実したこと等により、目標値を上回る成果が得られた。				

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象、★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(5事業選択)

No.	事業名	戦略P・ 主要事業 ※	事業の目的	事業内容		事業の 進捗状況	H28 事業費 (千円)	開始年度	日本一 施策 事業	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物(誰・何に)	取組(何を)					
1	地域スポーツクラブ支援活動事業	○★	身近な場所におけるスポーツ活動の場の確保	一般市民	市内全域がカバーできるよう、地域スポーツクラブの設立、運営を支援	計画どおり	7,424	H14		各地域スポーツクラブは、スポーツ振興に加え、まちづくりやいきがづくり、健康づくりなどに大きく貢献していることから、各種支援を継続するとともに、地域スポーツクラブ未設置地域に対しては、気運の醸成を図り、具体的な設立の手続き等に関する支援を実施する。また、「市地域スポーツクラブ連絡協議会」において、全クラブが連携した広報活動や講師派遣、用具の有効利用による効率的な運営の支援を実施するとともに、「とちぎスポーツフェスタ」への事業参加を通して地域スポーツクラブへの参加機運の向上を図っていく。
2	ニュースポーツの普及促進		誰もが、いつでも気軽に取り組めるスポーツ活動のきっかけづくり	一般市民	・スポーツ振興課所有の各種用具の貸し出し ・ニュースポーツ教室の開催	計画どおり	111	H14		市民が身近な場所でより自発的にいつでも気軽にスポーツに取り組めるよう、引き続きニュースポーツ用具の貸し出しやイベントの開催情報の提供などに取り組む。また、スポーツ推進委員と連携し、宇都宮市、更には地域スポーツクラブに浸透しやすいニュースポーツを検討し、普及を図る。
3	スポーツ教室の開催	★	市民のスポーツ活動の裾野の拡大	市民等	「スポーツ教室」の開催(主催はスポーツ振興財団)	計画どおり	スポーツ振興財団対応	—		本市における各種スポーツ・レクリエーションの普及とスポーツ人口の拡大を図るため、スポーツ振興財団との連携を強化し、引き続き、超高齢社会を迎え、健康寿命の延伸など近年高まるニーズに応えたスポーツ教室の開催に取り組んでいく。
4	市民スポーツ大会の開催		競技スポーツ活動の奨励	一般市民	14競技による「宇都宮市民スポーツ大会」(地区対抗戦)の開催	計画どおり	648	S38		14競技の運営について、市民ニーズを踏まえながら、市体育協会や競技団体と連携し、市民が大会に参加しやすい環境づくりに努め、地域におけるスポーツ活動の推進を図る。
5	マラソン大会の開催		スポーツ活動への参加促進	市民等	清原工業団地周辺道路を会場とした「宇都宮マラソン大会」の開催	計画どおり	5,000	S62		マラソン大会は、市民の健康づくりや生きがいづくりに効果的であることから、安全性を確保するとともに、「魅力ある大会」として来場者の満足度を更に高めよう、大会参加者の増加や大会の充実を図る。
6	スポーツ大会出場補助金		競技力の向上や郷土意識の醸成、スポーツを支える活動への参加促進	・市内スポーツ団体 ・市民(個人) ・市内学校の応援団	県外で開催される全国大会出場者や応援団への費用の一部を補助	計画どおり	4,728	H17 (応援補助はH21)		全国大会規模のより高いレベルの大会への出場や応援遠征は、競技力の向上や郷土意識の醸成、更にはスポーツを支える活動への参加促進など、本市のスポーツ振興に寄与することから、市内の各団体や個人が全国大会に出場する場合や市内の学校が全国大会の応援遠征を行う場合の費用の一部を補助する。
7	ジャパンカップサイクルロードレース及び宇都宮シクロクロスシリーズの開催(交付金)	○★	トップレベルのスポーツに触れる機会の創出及び誘客の促進	・ジャパンカップサイクルロードレース実行委員会 ・宇都宮サイクルスポーツ推進委員会	ジャパンカップサイクルロードレース及びシクロクロスの開催に係る費用の一部を交付	計画どおり	149,250	H4 (シクロクロスはH27)		「ジャパンカップサイクルロードレース実行委員会」及び「宇都宮サイクルスポーツ推進委員会」を通じて、アジア最高位の自転車ロードレースであるジャパンカップサイクルロードレースや自転車のオフロードレースである宇都宮シクロクロスシリーズを開催し、市民がスポーツの楽しさを知る機会を創出するとともに、「自転車のまち うつのみや」のPR、地域経済の活性化、サイクルスポーツの振興、スポーツを通じた国際交流の推進、本市の観光振興及び誘客の促進を図る。
8	冒険活動事業(学校利用)	★	自然体験活動による学校教育の提供	市立の小学5年生及び中学1年生	教育課程に位置づけられた2泊3日の冒険活動教室	計画どおり	21,036	H8	トップクラス	効果的な冒険活動を実施するため、活動プログラムの実技や利用計画書の作成及び指導方法について、各学校と研修等を通じ理解を図るとともに、新たな活動プログラム開発と活動指導者の質の向上に取り組んでいく。
9	冒険活動事業(一般利用)		自然体験やレクリエーション活動を通じた自然への親しみや理解の普及	市民等	主催事業の計画運営	計画どおり	178	H8		より多くの市民に参加してもらえよう、参加状況などを踏まえて事業の再編や見直しを図るとともに、関係団体等との連携を密にしながら、広報紙やHPなどを通して広く市民に周知していく。
10	スポーツ施設等の整備	○★	市民へのスポーツ活動の場の提供	・一般市民 ・施設利用者	計画に基づき、市民ニーズに対応したスポーツ施設整備	計画どおり	685,527	—		生涯にわたるスポーツ活動促進に、スポーツ施設の整備は重要な事業であることから、第2次スポーツ施設整備計画に基づき、スポーツニーズや社会環境の変化に対応し、また施設配置の適正化を図れるよう、施設の老朽化等の状況を踏まえながら、宮原運動公園の再整備や北西部地域への体育施設整備など、計画的かつ着実な改修や機能向上を図っていく。
11	スポーツ広場整備補助金		身近な場所でスポーツを行える環境の整備の促進	一般市民(自治会、体育協会等の公共的な団体)	地域主体によるスポーツ広場の設置・整備費用に関する補助	計画どおり	0	H21		身近な場所で気軽にスポーツに親しむ場の充実を図るために、自治会等によるスポーツ広場の整備は有効であることから、補助を継続するとともに、周知啓発による利用の促進を行っていく。
12	宇都宮市スポーツ振興財団運営補助		各種スポーツ事業の実施の推進	宇都宮市スポーツ振興財団	市民スポーツ活動の普及、その他事業のための補助	計画どおり	306,896	S56		宇都宮市スポーツ振興財団は、本市スポーツの振興に大きな役割を担っていることから、補助を継続するとともに、今後のさらなる事業充実に向けた取組を促進していく。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「スポーツ推進計画」に基づき、誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・関心、目的に応じて、いつでも、いつまでもスポーツに親しむことができる「ひとり1スポーツの実現」を図るため、地域におけるスポーツ活動の促進やスポーツの裾野拡大、関係機関等と連携した機運の醸成、さらには健康づくり事業との連携強化が必要である。</li> <li>◆スポーツの裾野拡大やスポーツへの機運向上を図るため、プロスポーツやビッグスポーツイベントの効果的な活用や連携が必要である。</li> <li>◆スポーツ施設の老朽化やニーズの多様化等に対応するとともに、本県での国体開催を見据え、市内のスポーツ施設の適正配置や機能向上を図る必要がある。</li> </ul>	<p>方向性</p> <p>〈施策全般〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆「宇都宮市スポーツ推進計画」に基づき、「ひとり1スポーツ」の実現に向け、ライフステージ等に応じたスポーツ活動を推進し、スポーツを体験したり、みたりする機会やスポーツ活動の成果を試す場の充実、スポーツ施設の効果的・効率的な整備・改修に取り組む。</li> </ul> <p>〈主要事業〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆地域スポーツクラブ支援活動事業 地域スポーツクラブの安定的な運営や活動の更なる活性化のため、財政支援や側面的支援を継続するとともに、新たなクラブ設立に向け、地域の実情やニーズを捉えながら、具体的な手続き等に関する支援を実施する。また、「市地域スポーツクラブ連絡協議会」において、クラブ間の情報交換や交流促進を図り、全クラブが連携した広報活動や講師派遣、用具の有効利用による効率的な運営に取り組む。</li> <li>◆ジャパンカップサイクルロードレース及び宇都宮シクロクロスシリーズの開催(交付金) スポーツの裾野拡大、本市の観光振興、地域経済の活性化に向け、ジャパンカップサイクルロードレースや宇都宮シクロクロスシリーズを開催し、トップレベルのスポーツに触れる機会を創出することにより、市民のスポーツ活動への動機づけや「自転車のまち うつのみや」のPR、サイクルスポーツの振興、スポーツを通じた国際交流の推進、本市への誘客の促進を図る。</li> <li>◆スポーツ施設等の整備 第2次スポーツ施設整備計画に基づき、北西部地域への体育施設整備等による施設配置の適正化を推進するとともに、スポーツニーズや社会環境の変化、施設の老朽化の状況、本県での国体の開催も勘案しながら、施設の機能向上を図れるよう、計画的かつ着実な施設整備・改修を行う。</li> </ul> <p>〈その他個別事業〉</p>